

# 目標設定シート (2009年度)

## 部局と評価項目・要素

対象部局	理工学部
<b>大項目</b>	<b>6 教育内容・方法・成果</b>
<b>中項目</b>	<b>6.3 教育方法</b>
<b>小項目</b>	6.3.1 教育方法および学習指導は適切か。
<b>要素</b>	教育目標の達成に向けた授業形態（講義・演習・実験等）の採用 履修科目登録の上限設定、学習指導の充実 学生の主体的参加を促す授業方法 研究指導計画に基づく研究指導・学位論文作成指導（院） 実務的能力の向上を目指した教育方法と学習指導（専院）
<b>小項目</b>	6.3.2 シラバスに基づいて授業が展開されているか。
<b>要素</b>	シラバスの作成と内容の充実 授業内容・方法とシラバスとの整合性
<b>小項目</b>	6.3.3 成績評価と単位認定は適切に行われているか。
<b>要素</b>	厳格な成績評価（評価方法・評価基準の明示） 既修得単位認定の適切性
<b>小項目</b>	6.3.4 教育成果について定期的な検証を行い、その結果を教育課程や教育内容・方法の改善に結びつけているか。
<b>要素</b>	授業の内容および方法の改善を図るための組織的研修・研究の実施

## ○2009年度からの目標

1. 履修指導を組織的に実施するための「履修指導マニュアル」を学科毎に作成する。
2. 成績不振学生の履修指導方法を体系化する。
3. 成績評価基準がシラバスに明記されるよう徹底する。
4. 学部独自のFD研修会を実施する。

## ○指標

1. 履修指導マニュアルの作成、およびその改訂状況。
2. 履修指導を行った学生（保証人に連絡を行った学生を含む）の比率
3. シラバスへの成績評価方法記載率。
4. 開催状況。